

2024年4月3日

2024年4月1日、入社式が執り行われ27名(総合職20名、一般職7名)が入社いたしました。

【挨拶趣旨】代表取締役社長 伊藤貴俊

皆さん、入社おめでとうございます。

当社は、今期(2025年3月期)から決算期(事業年度の末日)を12月末から3月末に変更いたしましたので、本日入社された皆様は、決算期変更後の事業年度における第一期生ということになります。このような新たなスタートを切る時に皆さんに入社いただけたこと、大変うれしく思います。

2024年は、年始に発生した能登半島地震や、様々な出来事が起こっており、先行きが不透明な状況が続いております。

また、「失われた30年」と言われていた日本経済ですが、先日、日経平均株価が34年ぶりに史上最高値を更新するなど、バブル崩壊後の約30年間保守的な経営をしてきた企業群が、進化に向け大きく転換しようとしてきていると私自身感じています。

当社においては、新たに策定した「長期ビジョン2030」及び「第5次中期経営計画」を先月公表しました。2024年4月から、「長期ビジョン2030」の重要テーマとして「深化・進化」を掲げ邁進していくところであります。今までやってきた事業をより深く掘り下げる「深化」に加え、新しい事業に果敢に挑戦し会社をより成長させていく「進化」の両軸で、当社の持続的・長期的成長に向け、皆さんと一緒に頑張っていきたいと考えております。

皆さんの学生生活はコロナ禍でのリモート学生生活を余儀なくされるなど、以前までの新入社員とは違う角度の学びを多く得てきたのだらうと思っております。

是非皆さんの新しい発想で、今までになかった事にも積極的に取り組んでもらい、事業を通して、よりよい社会の実現を目指していきたいと考えております。

この世代が将来の日本エスコンを担う存在になると期待しています。

以上